

脳卒中発症登録事業状況

県内の医療機関から提供された脳卒中患者(死亡を含む。)の発症登録の状況は次のとおりである。

ここでは脳卒中登録様式1A号及び1B号に基づき情報提供された脳卒中患者情報のうち、平成17年4月1日から平成18年3月31日までの発症として登録したものについて扱う。

1 医療機関別報告状況

協力医療機関の所在地により区分した場合の報告状況である。

	協力医療機関数	発症登録のべ件数	うち死亡件数
宇都宮市	8	451	31
県西健康福祉センター	12	824	36
県東健康福祉センター	5	319	29
県南健康福祉センター	7	681	53
県北健康福祉センター	5	974	76
安足健康福祉センター	6	621	37
合計	43	3,870	262
うち病院	35	3,515	244
うち診療所	8	355	18

2 患者住所地別報告状況

登録された患者の住所により区分した場合の報告状況である。

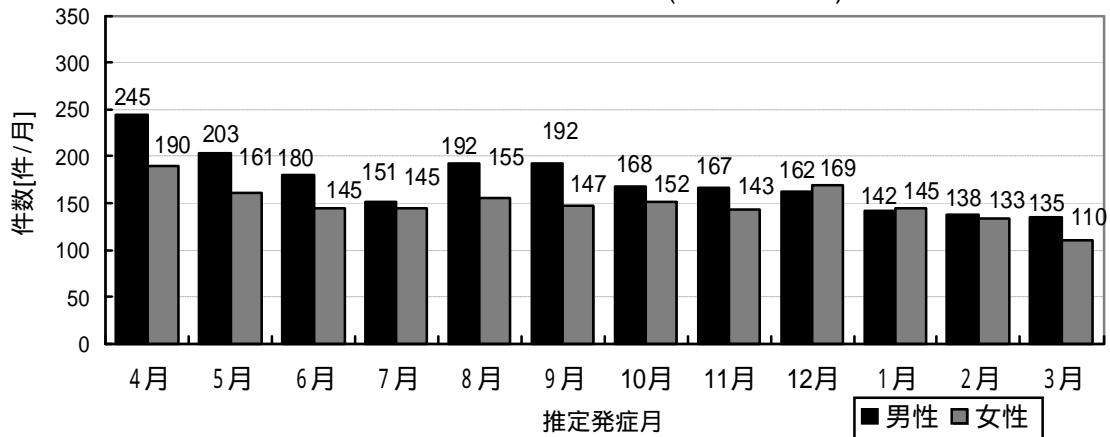
	協力医療機関数	発症登録のべ件数	うち死亡件数
宇都宮市	23	683	52
県西健康福祉センター	25	827	37
県東健康福祉センター	15	314	21
県南健康福祉センター	19	540	44
県北健康福祉センター	22	910	70
安足健康福祉センター	12	596	38
合計		3,870	262

3 推定発症月別・性別登録状況

月別(登録医療機関での推定発症日基準)・性別にみた登録件数は図1のとおりであった。年間で3,870件、月あたり平均322.5件であった。

性別の件数は男性2,075件、女性1,795件で、前年度の件数(男性3,089件、女性2,688件)に比べそれぞれ67.1%、66.7%に減少した。

図1 月別性別登録件数(平成17年度)



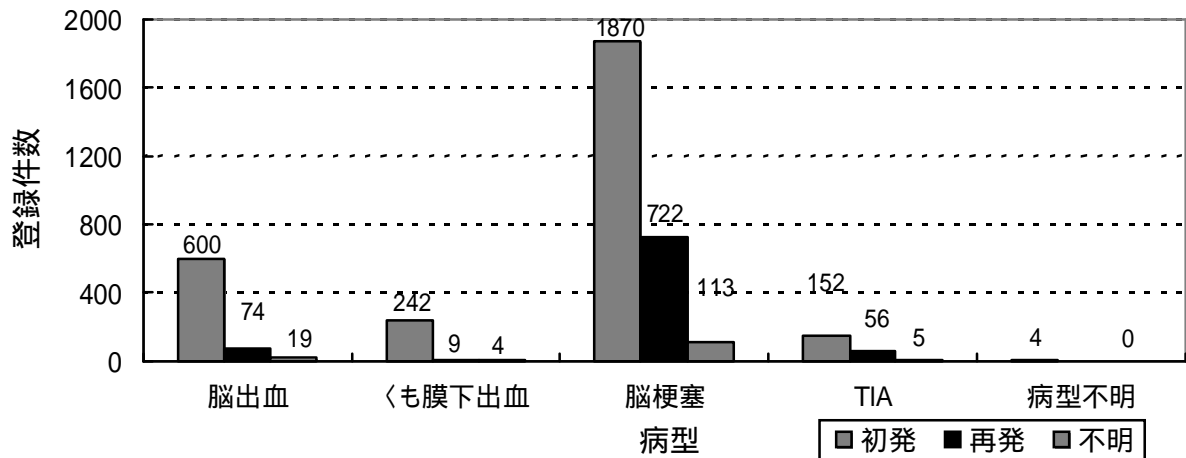
4 病型別・初再発別登録状況

病型別の登録状況では、脳梗塞の診断が最も多く2,705件(69.9%)、次いで脳出血693件(17.9%)、くも膜下出血255件(6.6%)であった。(図2)

初発再発別の登録状況では、初発の診断が2,868件(74.1%)、再発が861件(22.2%)、不明が141件(3.6%)であった。

病型別の、全登録に占める再発登録の割合は、脳梗塞で26.7%(722件/2,705件)、脳出血で10.7%(74件/693件)、くも膜下出血で3.5%(9件/255件)であった。

図2 病型別初発再発別登録件数

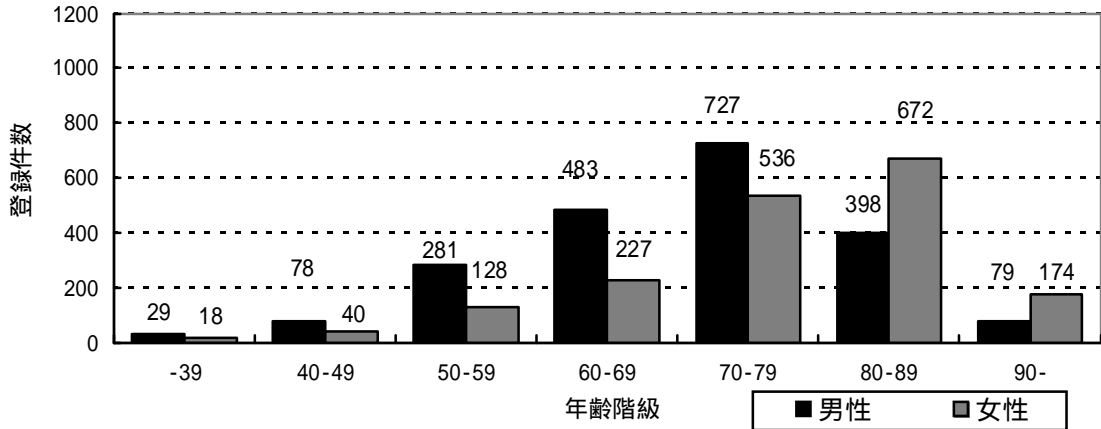


5 性別・年齢階級別登録状況

(1) 性別・年齢階級別登録状況

年齢階級別では、男は70歳代、女は80歳代の登録件数が最多である。男性は女性と比較して、若年者の占める割合が高い傾向が認められた。(図3)

図3 性別年齢階級別登録件数



(2) 病型別・初再発別・性別・年齢階級別登録状況

脳出血

初発の性別・年齢階級別登録件数では、男性は60歳代、女性は70歳代が最多であった。

(図4)

再発の性別・年齢階級別登録件数では、男性は80歳代が最も多く、女性は60歳代が最多であった。(図5)

図4 性別年齢階級別登録件数 (脳出血、初発)

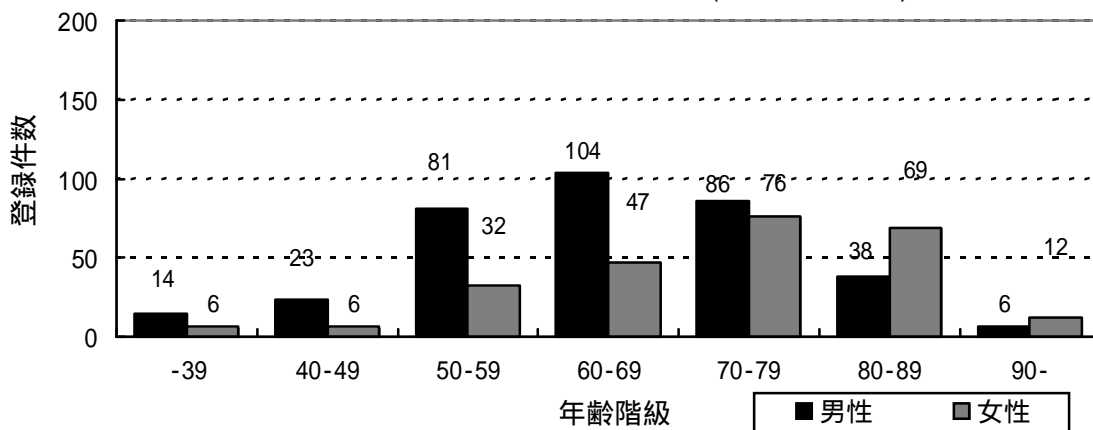
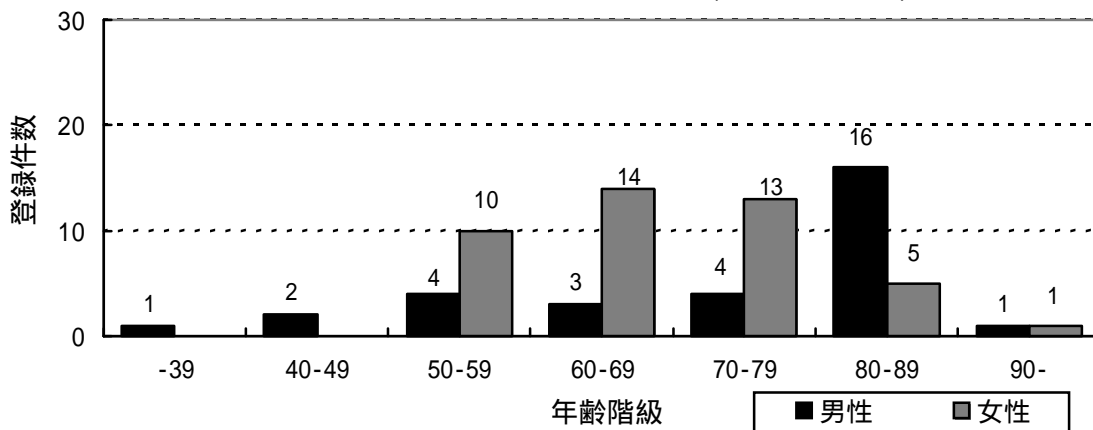


図5 性別年齢階級別登録件数 (脳出血、再発)



くも膜下出血

初発の性別・年齢階級別登録件数では、男性は50歳代、女性は70歳代が最多であった。

(図6)

再発の性別・年齢階級別登録件数は、図7のとおりであった。

図6 性別年齢階級別登録件数(くも膜下出血、初発)

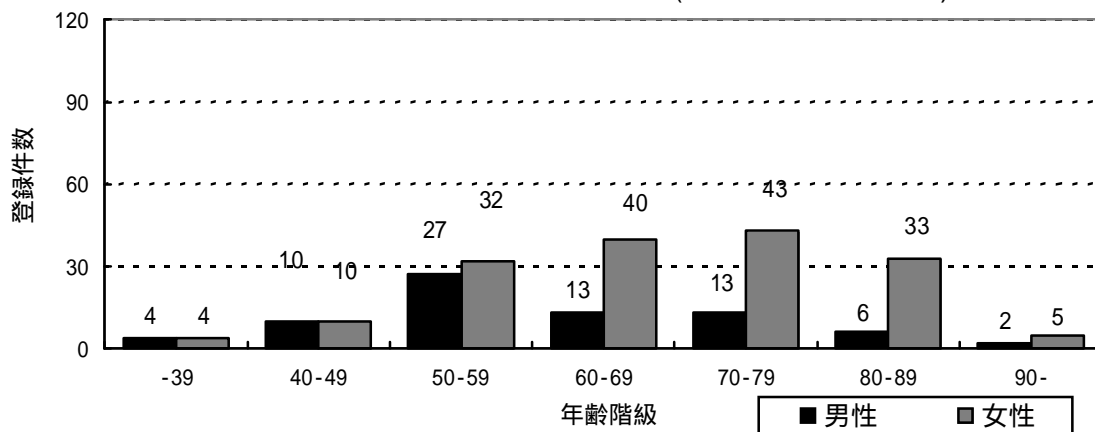
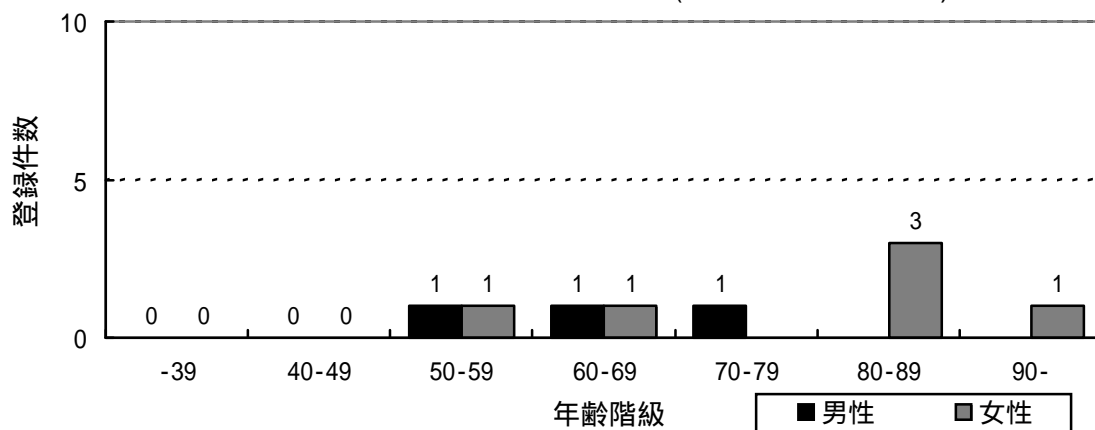


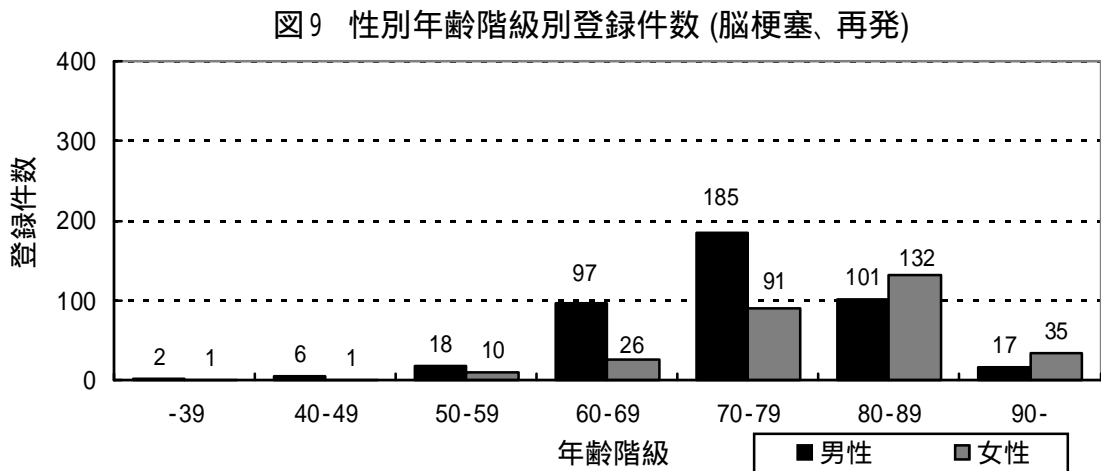
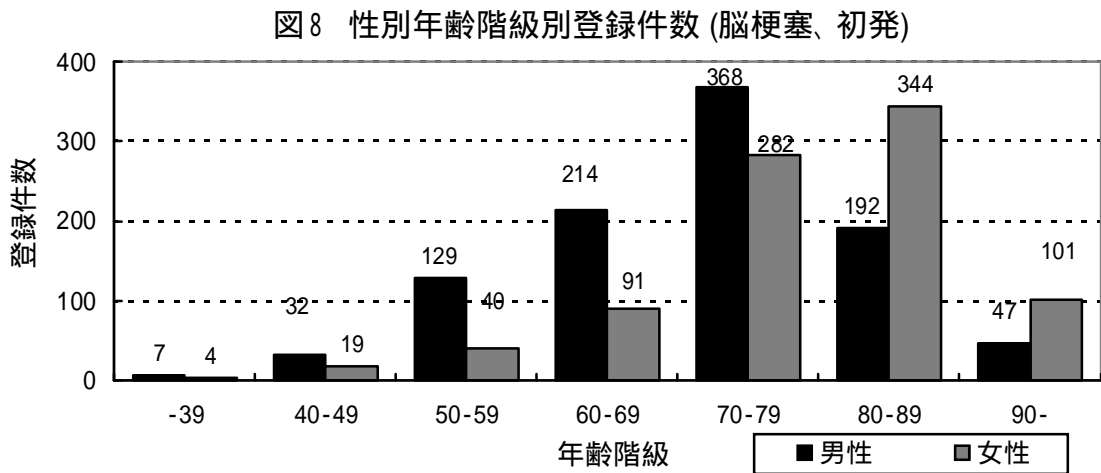
図7 性別年齢階級別登録件数(くも膜下出血、再発)



脳梗塞

初発の性別・年齢階級別登録件数では、男性は70歳代、女性は80歳代が最多であった。(図8)

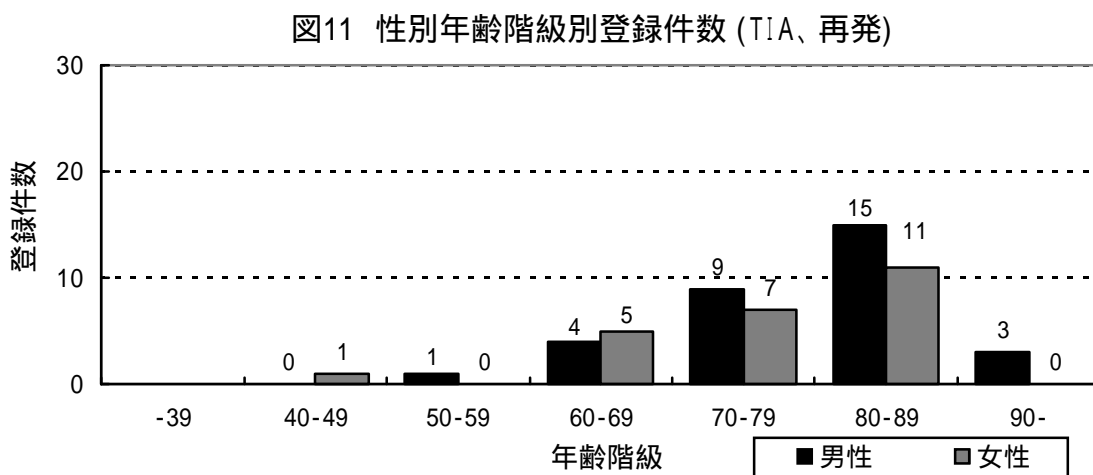
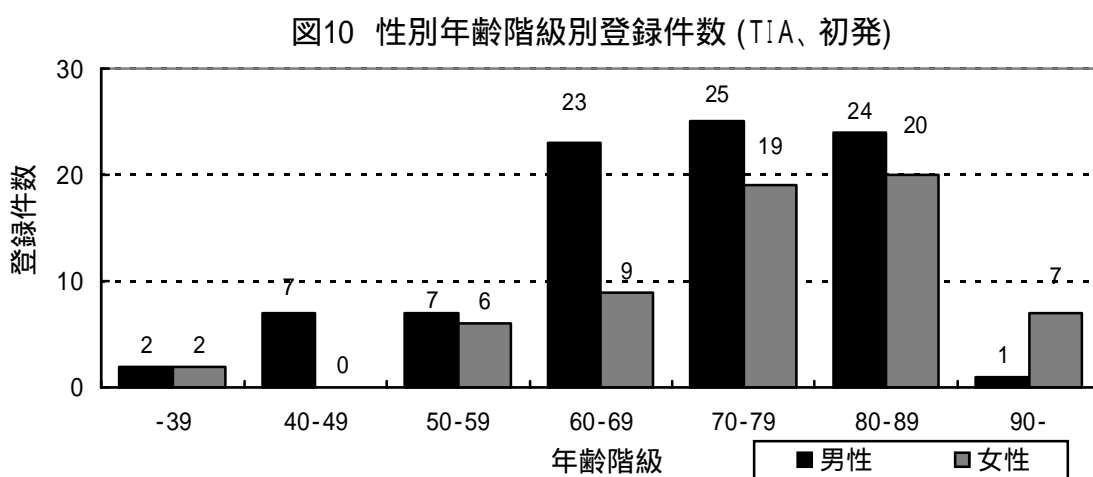
再発の性別・年齢階級別登録件数でも、同様に男性は70歳代、女性は80歳代が最多であった。(図9)



T I A

初発の性別・年齢階級別登録件数では、男性は70歳代、女性は80歳代が最多であった。(図10)

再発の性別・年齢階級別登録件数は図11のとおりで、男性・女性とも80歳代が最多であった。



6 受診直後の患者措置の状況

医療機関で診断を受けた後の患者措置の状況は、入院する割合が男性 88.2% (1,831/2,075 件)、女性 88.0% (1,579/1,795 件)、計 88.1% と高い。

全登録に占める割合は、受診後の死亡が 2.0% (78/3,870 件)、在宅が 8.5% (370/3,870 件) であるが、病型別にみると、受診後死亡の占める割合は脳出血 3.5% (24/693 件) 及びくも膜下出血 3.5% (9/255 件) で比較的高く、脳梗塞では在宅の占める割合が 9.9% (268/2,705 件) と高い傾向がみられた。

図12 病型別受診後の患者措置 (男性)

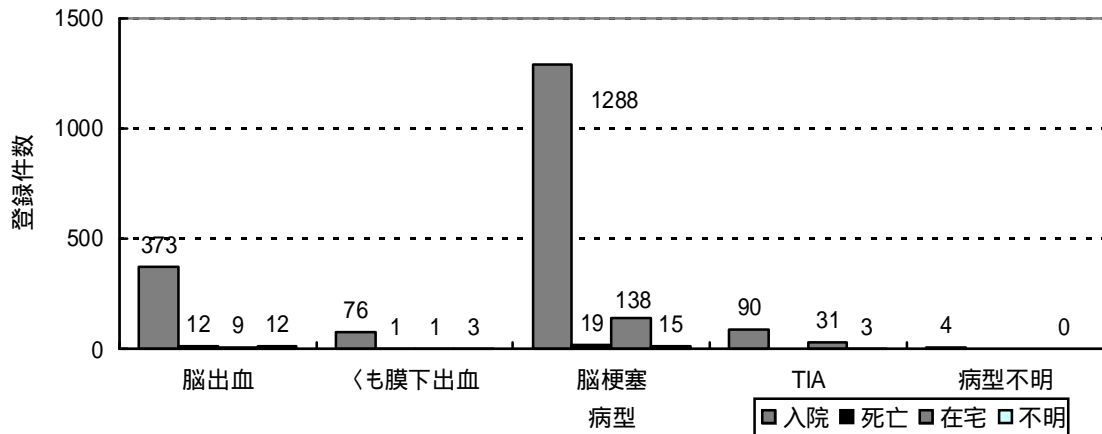
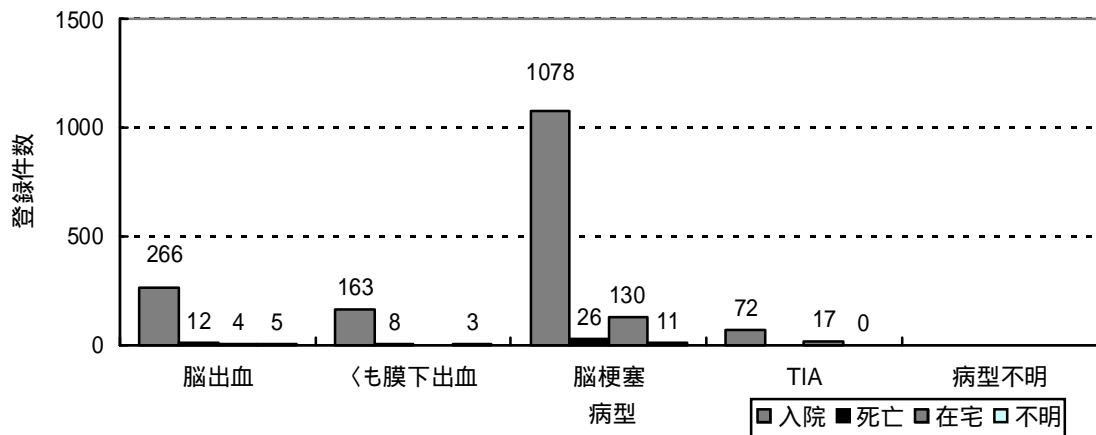


図13 病型別受診後の患者措置 (女性)



脳卒中発症登録事業状況（発症登録様式1A号に基づく発症登録）

県内の専門医療機関を中心に、提供された脳卒中患者（死亡を含む。）の発症登録の状況は次のとおりである。

ここでは脳卒中登録様式1A号に基づき情報提供された脳卒中患者情報のうち、平成17年4月1日から平成18年3月31日までの発症として登録したものについて扱う。

病型別・初発再発別登録状況

診断病型別・初発再発別登録状況(登録様式1A号)					性別・年齢別登録状況(登録様式1A号)			
診断病型	初発	再発	未記入	総計	年齢区分	男	女	総計
脳出血	407	63	3	473	10-14		1	1
くも膜下出血	192	8	2	202	15-19		1	1
脳梗塞合計	988	451	4	1443	20-24	4	4	8
脳梗塞-アテローム血栓性梗塞	336	163		499	25-29	3	1	4
脳梗塞-ラクナ梗塞	311	132	1	444	30-34	7	1	8
脳梗塞-心原性脳塞栓	185	81	2	268	35-39	9	5	14
脳梗塞-その他の脳梗塞	23	13		36	40-44	17	10	27
脳梗塞-病型不明の脳梗塞	133	62	1	196	45-49	43	21	64
TIA	84	46		130	50-54	78	34	112
病型不明の脳卒中	3			3	55-59	122	55	177
総計	1674	568	9	2251	60-64	152	61	213
					65-69	171	85	256
					70-74	220	127	347
					75-79	214	185	399
					80-84	147	205	352
					85-89	57	121	178
					90-94	26	53	79
					95-99	5	5	10
					100-		1	1
					総計	1275	976	2251

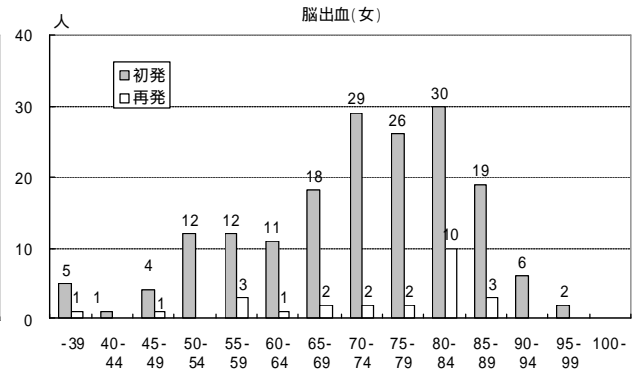
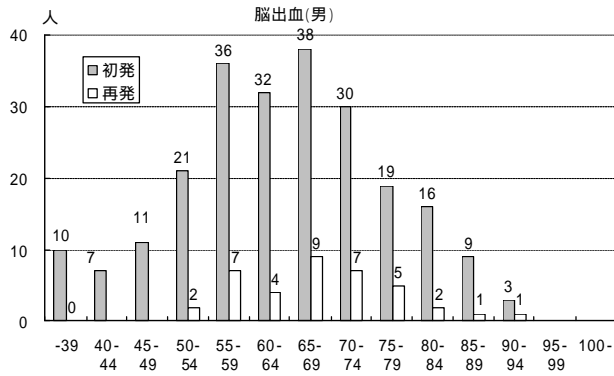
受診後の措置（入院、在宅、死亡）の状況

受診後の措置(性別・年齢別)

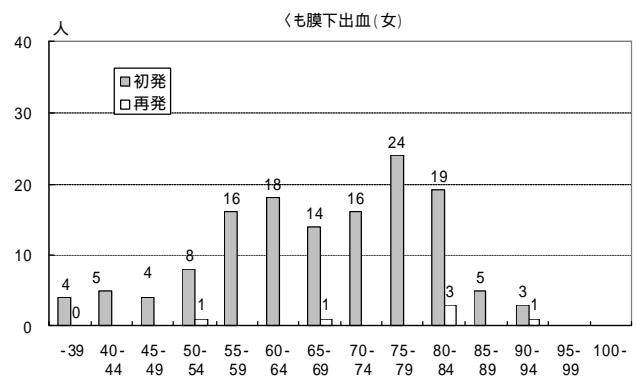
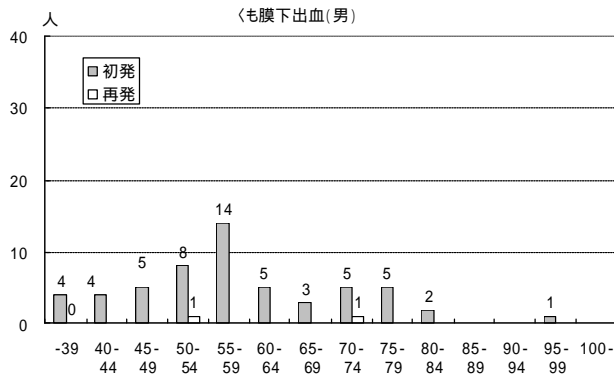
男	受診後の措置(性別・年齢別)					女	受診後の措置(性別・年齢別)					
	年齢区分	入院	在宅	死亡	未記入		総計	年齢区分	入院	在宅	死亡	未記入
	10-14						10-14	1				1
	15-19						15-19	1				1
	20-24	4				4	20-24	4				4
	25-29	3				3	25-29	1				1
	30-34	6	1			7	30-34	1				1
	35-39	8	1			9	35-39	5				5
	40-44	16	1			17	40-44	9		1		10
	45-49	42	1			43	45-49	20	1			21
	50-54	74	4			78	50-54	32	2			34
	55-59	114	6		2	122	55-59	52	3			55
	60-64	141	10		1	152	60-64	53	8			61
	65-69	157	14			171	65-69	75	9		1	85
	70-74	206	13		1	220	70-74	122	4		1	127
	75-79	200	13		1	214	75-79	171	12	1	1	185
	80-84	134	11	1	1	147	80-84	197	7		1	205
	85-89	55	2			57	85-89	117	4			121
	90-94	23	2		1	26	90-94	52	1			53
	95-99	5				5	95-99	5				5
	100-						100-	1				1
	合計	1188	79	1	7	1275	合計	919	51	2	4	976

性別・病型別登録状況

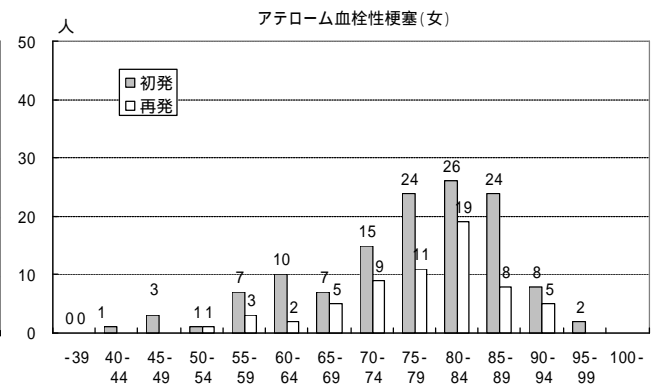
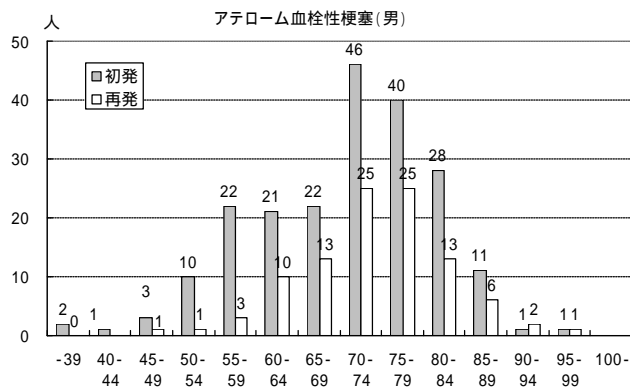
(1) 脳出血



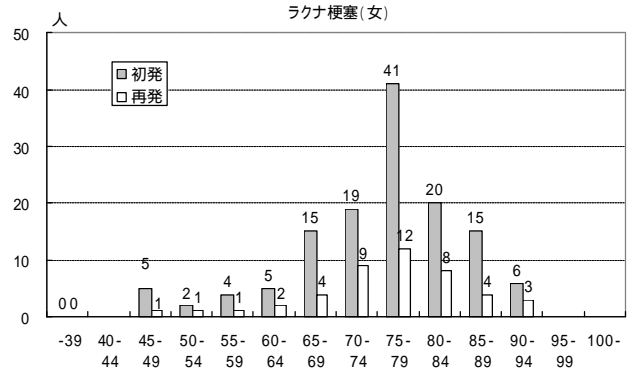
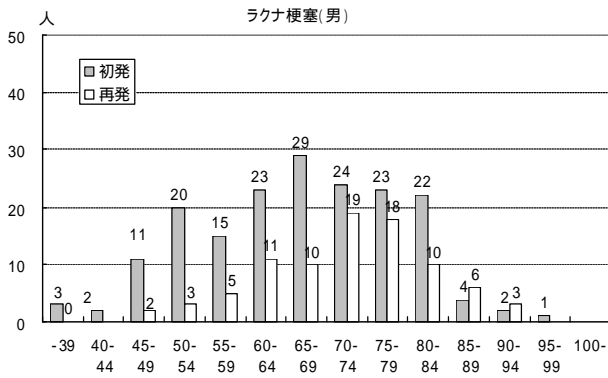
(2) くも膜下出血



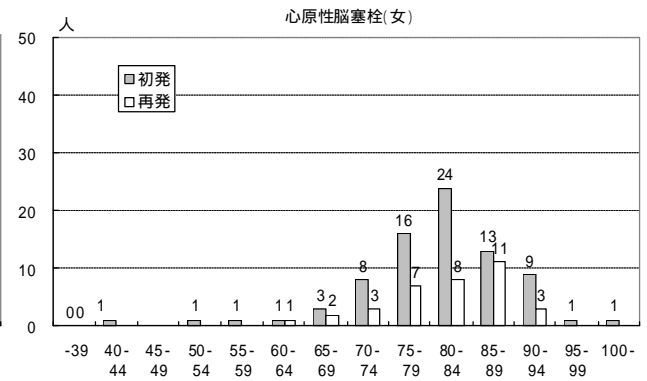
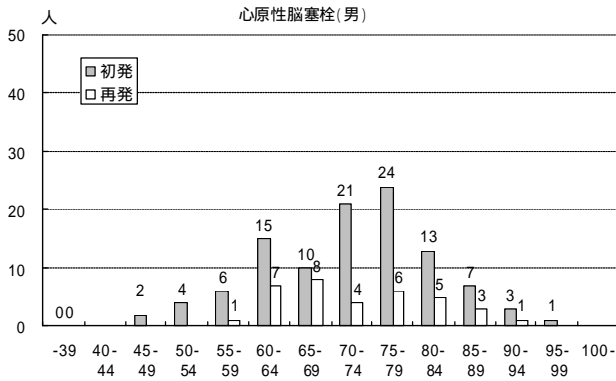
(3) アテローム血栓性梗塞



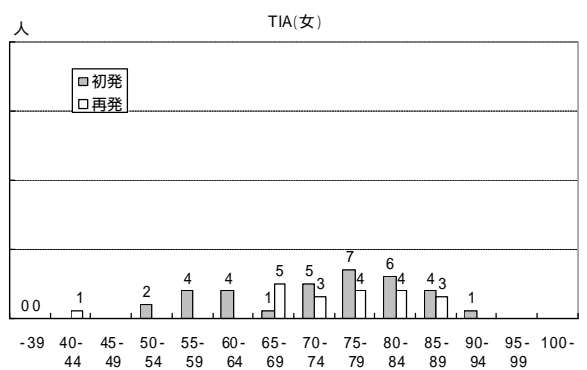
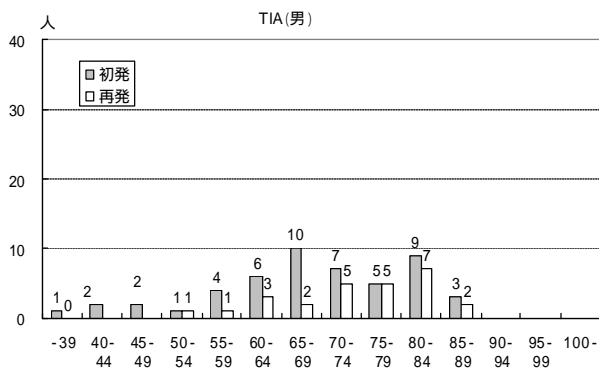
(4) ラクナ梗塞



(5) 心原性脳塞栓



(6) TIA

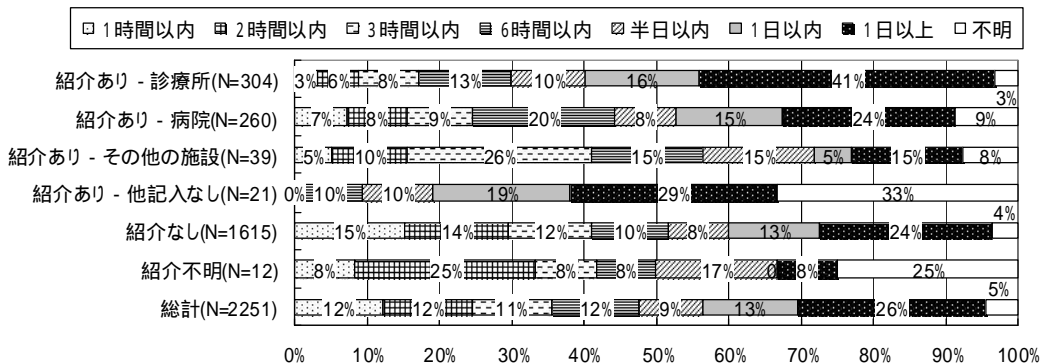
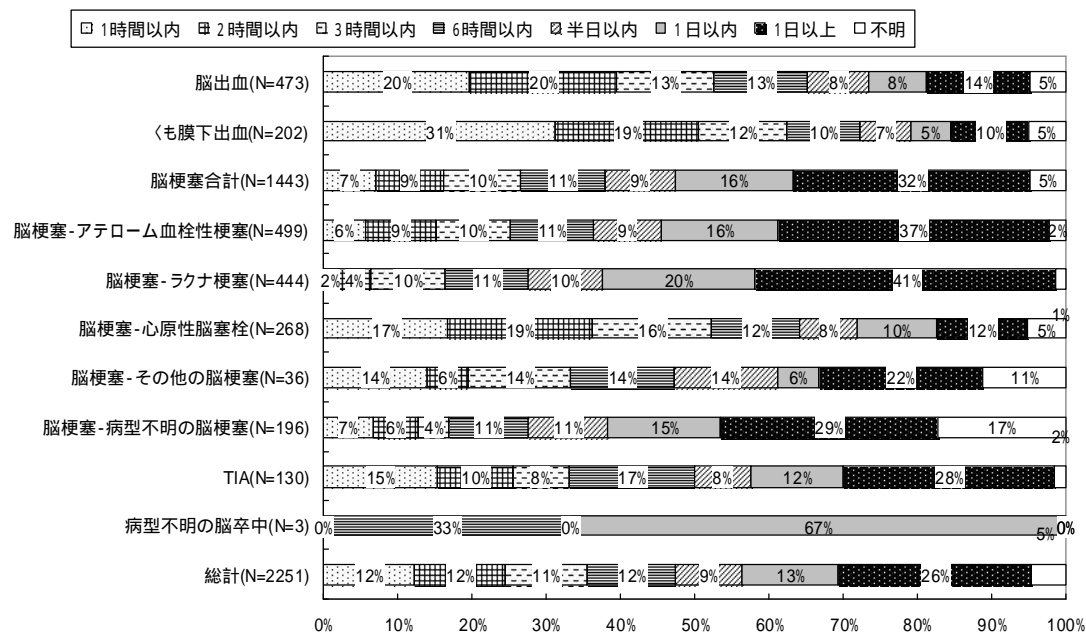


受診までの経過時間

発症から3時間以内の受診は全体の35%（男38%、女34%）であった。

病型別にみると、くも膜下出血（62%）及び脳出血（53%）において3時間以内の受診の占める割合が高かった。一方、脳梗塞合計*における3時間以内の受診は26%であり、他の病型に比べ発症からの経過時間が長い傾向がみられた。特にラクナ梗塞では発症から1日以上経過して受診した者が41%を占めた。紹介元の有無別にみた経過時間は図のとおりであった。

*アテローム血栓性梗塞、ラクナ梗塞、心原性脳塞栓、その他の脳梗塞、病型不明の脳梗塞の合計



紹介元の有無

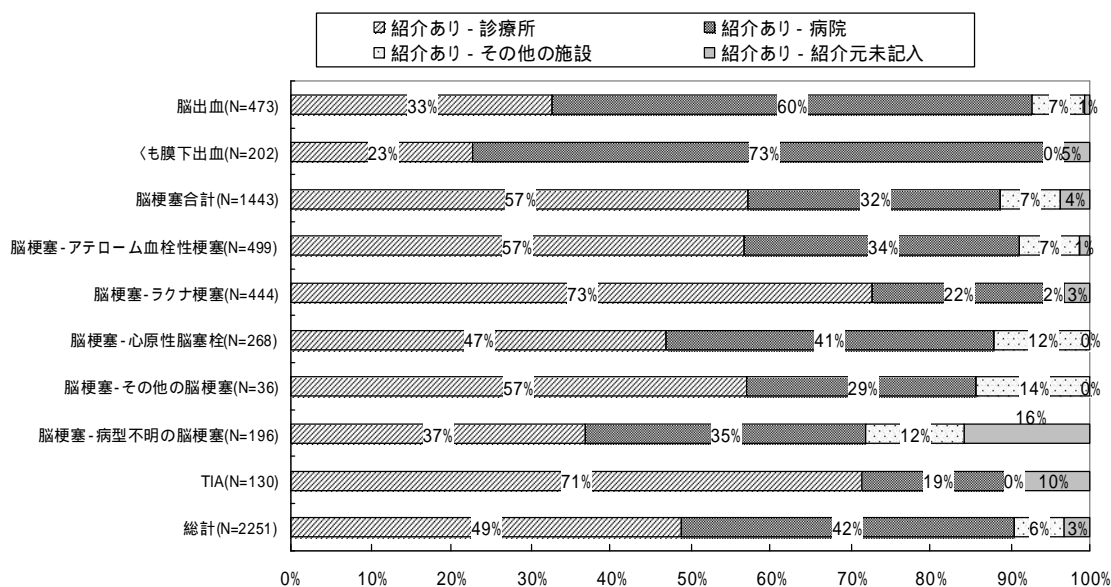
病型別にみた紹介元の有無は下表のとおりであった。

紹介元の有無(病型別)

	登録数	紹介あり	紹介なし	紹介不明
脳出血	473	135 (28.5%)	337 (71.2%)	1 (0.2%)
くも膜下出血	202	66 (32.7%)	136 (67.3%)	(0.0%)
脳梗塞合計	1443	402 (27.9%)	1031 (71.4%)	10 (0.7%)
脳梗塞-アテローム血栓性梗塞	499	148 (29.7%)	350 (70.1%)	1 (0.2%)
脳梗塞-ラクナ梗塞	444	124 (27.9%)	318 (71.6%)	2 (0.5%)
脳梗塞-心原性脳塞栓	268	66 (24.6%)	201 (75.0%)	1 (0.4%)
脳梗塞-その他の脳梗塞	36	7 (19.4%)	29 (80.6%)	(0.0%)
脳梗塞-病型不明の脳梗塞	196	57 (29.1%)	133 (67.9%)	6 (3.1%)
TIA	130	21 (16.2%)	108 (83.1%)	1 (0.8%)
病型不明の脳卒中	3	0 (0.0%)	3 (100.0%)	(0.0%)
総計	2251	624 (27.7%)	1615 (71.7%)	12 (0.5%)

「紹介あり」のうち、紹介元の種類別に区分した状況は図のとおりであった。

「紹介あり」に占める割合は、脳出血及びくも膜下出血で「病院」(脳神経外科、神経内科以外の内科を含む)が多かった。一方、脳梗塞では「診療所」から紹介される例が多かった。



受診の手段

全体では「自家用車等」(48.8%)が最も多く、次いで「救急車(消防)」(45.5%)が多かった。

病型別にみると、脳出血及びくも膜下出血では「救急車(消防)」による受診が約7割を占めた。一方、脳梗塞では「自家用車」による受診が多く、特にラクナ梗塞では76.4%が自家用車で受診していた。

受診の手段(診断病型別)

	登録数	院内発症	救急車(消防)	救急車(他医療機関)	自家用車等	未記入
脳出血	473	6 (1.3%)	330 (69.8%)	9 (1.9%)	117 (24.7%)	11 (2.3%)
くも膜下出血	202	5 (2.5%)	151 (74.8%)	5 (2.5%)	38 (18.8%)	3 (1.5%)
脳梗塞合計	1443	25 (1.7%)	502 (34.8%)	12 (0.8%)	859 (59.5%)	45 (3.1%)
脳梗塞-アテローム血栓性梗塞	499	6 (1.2%)	181 (36.3%)	5 (1.0%)	300 (60.1%)	7 (1.4%)
脳梗塞-ラクナ梗塞	444	7 (1.6%)	76 (17.1%)	4 (0.9%)	339 (76.4%)	18 (4.1%)
脳梗塞-心原性脳塞栓	268	5 (1.9%)	185 (69.0%)	1 (0.4%)	71 (26.5%)	6 (2.2%)
脳梗塞-その他の脳梗塞	36	2 (5.6%)	13 (36.1%)	1 (2.8%)	17 (47.2%)	3 (8.3%)
脳梗塞-病型不明の脳梗塞	196	5 (2.6%)	47 (24.0%)	1 (0.5%)	132 (67.3%)	11 (5.6%)
TIA	130	3 (2.3%)	39 (30.0%)	1 (0.8%)	84 (64.6%)	3 (2.3%)
病型不明の脳卒中	3	(0.0%)	2 (66.7%)	(0.0%)	1 (33.3%)	(0.0%)
総計	2251	39 (1.7%)	1024 (45.5%)	27 (1.2%)	1099 (48.8%)	62 (2.8%)

意識障害の程度別にみると、重症例ほど救急車による受診の占める割合が高かった。

「意識障害あり」における自家用車での搬送割合は、JCS (刺激しないでも覚醒している状態)で39.4%、JCS (刺激すると覚醒する状態、刺激をやめると眠り込む状態)で10.7%、JCS (刺激しても覚醒しない状態)で5例(2.4%)であった。

受診の手段(意識障害の程度別)

	登録数	院内発症	救急車(消防)	救急車(他医療機関)	自家用車等	未記入
あり-JCS	597	7 (1.2%)	337 (56.4%)	10 (1.7%)	235 (39.4%)	8 (1.3%)
あり-JCS	244	7 (2.9%)	206 (84.4%)	3 (1.2%)	26 (10.7%)	2 (0.8%)
あり-JCS	206	10 (4.9%)	186 (90.3%)	4 (1.9%)	5 (2.4%)	1 (0.5%)
あり-JCS未記入	5	(0.0%)	4 (80.0%)	(0.0%)	(0.0%)	1 (20.0%)
なし	1155	13 (1.1%)	286 (24.8%)	10 (0.9%)	811 (70.2%)	35 (3.0%)
不明	44	2 (4.5%)	5 (11.4%)	0 (0.0%)	22 (50.0%)	15 (34.1%)
総計	2251	39 (1.7%)	1024 (45.5%)	27 (1.2%)	1099 (48.8%)	62 (2.8%)

診断に利用した検査

診断に利用した検査の状況（複数回答）は表のとおりであった。

診断に利用した検査（診断病型別）

	登録数	MRI	MRA	CT	CTA	血管撮影	髄液検査
脳出血	473	108 (22.8%)	63 (13.3%)	459 (97.0%)	1 (0.2%)	19 (4.0%)	(0.0%)
くも膜下出血	202	22 (10.9%)	35 (17.3%)	194 (96.0%)	9 (4.5%)	68 (33.7%)	2 (1.0%)
脳梗塞合計	1443	1240 (85.9%)	694 (48.1%)	688 (47.7%)	8 (0.6%)	16 (1.1%)	0 (0.0%)
脳梗塞-アテローム血栓性梗塞	499	460 (92.2%)	297 (59.5%)	233 (46.7%)	2 (0.4%)	4 (0.8%)	(0.0%)
脳梗塞-ラクナ梗塞	444	414 (93.2%)	238 (53.6%)	145 (32.7%)	(0.0%)	2 (0.5%)	(0.0%)
脳梗塞-心原性脳塞栓	268	206 (76.9%)	114 (42.5%)	159 (59.3%)	2 (0.7%)	(0.0%)	(0.0%)
脳梗塞-その他の脳梗塞	36	27 (75.0%)	15 (41.7%)	17 (47.2%)	2 (5.6%)	3 (8.3%)	(0.0%)
脳梗塞-病型不明の脳梗塞	196	133 (67.9%)	30 (15.3%)	134 (68.4%)	2 (1.0%)	7 (3.6%)	0 (0.0%)
TIA	130	107 (82.3%)	67 (51.5%)	64 (49.2%)	1 (0.8%)	2 (1.5%)	(0.0%)
病型不明の脳卒中	3	3 (100.0%)	1 (33.3%)	2 (66.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
総計	2251	1480 (65.7%)	860 (38.2%)	1407 (62.5%)	19 (0.8%)	105 (4.7%)	2 (0.1%)

	登録数	頸動脈エコー	脳波	心電図	心エコー	ホルター心電図
脳出血	473	8 (1.7%)	1 (0.2%)	79 (16.7%)	8 (1.7%)	(0.0%)
くも膜下出血	202	(0.0%)	(0.0%)	36 (17.8%)	(0.0%)	(0.0%)
脳梗塞合計	1443	176 (12.2%)	5 (0.3%)	401 (27.8%)	100 (6.9%)	41 (2.8%)
脳梗塞-アテローム血栓性梗塞	499	86 (17.2%)	2 (0.4%)	119 (23.8%)	19 (3.8%)	6 (1.2%)
脳梗塞-ラクナ梗塞	444	35 (7.9%)	1 (0.2%)	55 (12.4%)	19 (4.3%)	3 (0.7%)
脳梗塞-心原性脳塞栓	268	33 (12.3%)	1 (0.4%)	137 (51.1%)	45 (16.8%)	25 (9.3%)
脳梗塞-その他の脳梗塞	36	3 (8.3%)	(0.0%)	11 (30.6%)	3 (8.3%)	1 (2.8%)
脳梗塞-病型不明の脳梗塞	196	19 (9.7%)	1 (0.5%)	79 (40.3%)	14 (7.1%)	6 (3.1%)
TIA	130	12 (9.2%)	2 (1.5%)	26 (20.0%)	6 (4.6%)	3 (2.3%)
病型不明の脳卒中	3	1 (33.3%)	(0.0%)	1 (33.3%)	(0.0%)	1 (33.3%)
総計	2251	197 (8.8%)	8 (0.4%)	543 (24.1%)	114 (5.1%)	45 (2.0%)

診断に利用した検査（意識障害の程度別）

	登録数	MRI	MRA	CT	CTA	血管撮影	髄液検査
あり-JCS	597	326 (54.6%)	172 (28.8%)	439 (73.5%)	6 (1.0%)	39 (6.5%)	1 (0.2%)
あり-JCS	244	102 (41.8%)	66 (27.0%)	209 (85.7%)	2 (0.8%)	15 (6.1%)	(0.0%)
あり-JCS	206	47 (22.8%)	19 (9.2%)	190 (92.2%)	5 (2.4%)	17 (8.3%)	(0.0%)
あり-JCS未記入	5	3 (60.0%)	2 (40.0%)	4 (80.0%)	(0.0%)	1 (20.0%)	(0.0%)
なし	1155	980 (84.8%)	587 (50.8%)	551 (47.7%)	6 (0.5%)	30 (2.6%)	1 (0.1%)
不明	44	22 (50.0%)	14 (31.8%)	14 (31.8%)	0 (0.0%)	3 (6.8%)	0 (0.0%)
総計	2251	1480 (65.7%)	860 (38.2%)	1407 (62.5%)	19 (0.8%)	105 (4.7%)	2 (0.1%)

	登録数	頸動脈エコー	脳波	心電図	心エコー	ホルター心電図
あり-JCS	473	41 (6.9%)	2 (0.3%)	161 (27.0%)	38 (6.4%)	14 (2.3%)
あり-JCS	202	21 (8.6%)	1 (0.4%)	64 (26.2%)	19 (7.8%)	7 (2.9%)
あり-JCS	1443	2 (1.0%)	1 (0.5%)	32 (15.5%)	4 (1.9%)	(0.0%)
あり-JCS未記入	499	(0.0%)	(0.0%)	1 (20.0%)	1 (20.0%)	1 (20.0%)
なし	444	129 (11.2%)	4 (0.3%)	283 (24.5%)	52 (4.5%)	23 (2.0%)
不明	196	4 (9.1%)	0 (0.0%)	2 (4.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
総計	130	197 (8.8%)	8 (0.4%)	543 (24.1%)	114 (5.1%)	45 (2.0%)

リハビリテーションの状況

リハビリテーション「実施あり」の割合は全体の62.8%であった。病型別にみると、アテローム血栓性梗塞で最も実施割合が高かった。

意識障害の程度別にみた実施状況は表のとおりであった。併せて、理学療法・作業療法・言語療法の各種類別にみた状況（複数回答）を示す。

リハビリテーション実施の有無(診断病型別)

診断病型	総計	実施	未実施	不明	実施割合
脳出血	473	315	143	15	66.6%
くも膜下出血	202	101	90	11	50.0%
脳梗塞合計	1443	974	381	88	67.5%
脳梗塞-アテローム血栓性梗塞	499	390	85	24	78.2%
脳梗塞-ラクナ梗塞	444	280	137	27	63.1%
脳梗塞-心原性脳塞栓	268	169	85	14	63.1%
脳梗塞-その他の脳梗塞	36	21	11	4	58.3%
脳梗塞-病型不明の脳梗塞	196	114	63	19	58.2%
TIA	130	23	78	29	17.7%
病型不明の脳卒中	3	1	2	0	33.3%
総計	2251	1414	694	143	62.8%

リハビリテーション実施の有無(意識障害の程度別)

診断病型	総計	実施	未実施	不明	実施割合
あり-JCS	597	411	160	26	68.8%
あり-JCS	244	183	55	6	75.0%
あり-JCS	206	73	121	12	35.4%
あり-JCS未記入	5	3	2	0	60.0%
なし	1155	722	342	91	62.5%
不明	44	22	14	8	50.0%
総計	2251	1414	694	143	62.8%

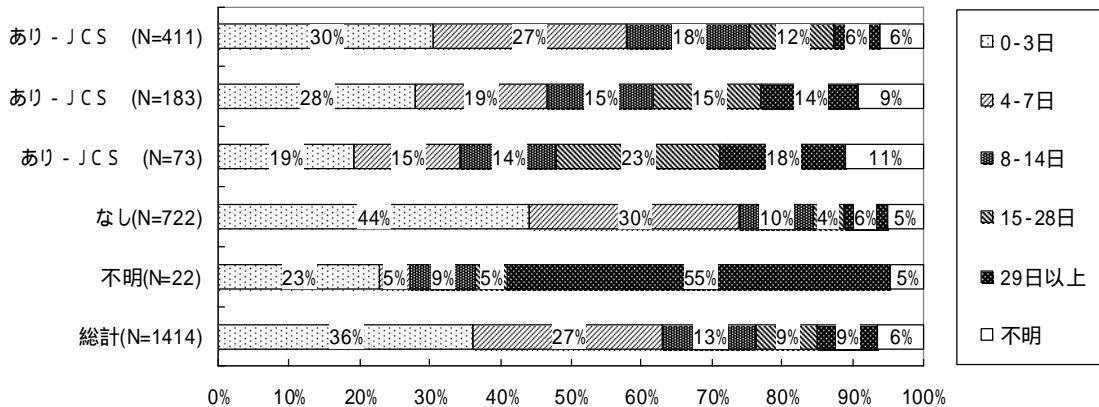
種類別にみたリハビリテーション実施状況(診断病型別)

	登録数	理学療法	作業療法	言語療法
脳出血	473	300 (63.4%)	178 (37.6%)	102 (21.6%)
くも膜下出血	202	99 (49.0%)	39 (19.3%)	24 (11.9%)
脳梗塞合計	1443	907 (62.9%)	547 (37.9%)	329 (22.8%)
脳梗塞-アテローム血栓性梗塞	499	368 (73.7%)	230 (46.1%)	156 (31.3%)
脳梗塞-ラクナ梗塞	444	256 (57.7%)	152 (34.2%)	83 (18.7%)
脳梗塞-心原性脳塞栓	268	156 (58.2%)	89 (33.2%)	72 (26.9%)
脳梗塞-その他の脳梗塞	36	20 (55.6%)	8 (22.2%)	6 (16.7%)
脳梗塞-病型不明の脳梗塞	196	107 (54.6%)	68 (34.7%)	12 (6.1%)
TIA	130	22 (16.9%)	4 (3.1%)	4 (3.1%)
病型不明の脳卒中	3	1 (33.3%)	(0.0%)	1 (33.3%)
総計	2251	1329 (59.0%)	768 (34.1%)	460 (20.4%)

リハビリテーション開始までの日数

リハビリテーションを「実施した」として登録された者の、リハビリテーション開始までの日数は図のとおりであった。推定発症日から3日以内の開始が全体の36%を占めた。

意識障害の有無別にみると、3日以内の開始は「意識障害なし」の群で44%を占めた。「意識障害あり」の中でも最も重度であるJCS のうち19%で、3日以内にリハビリテーションが開始されていた。

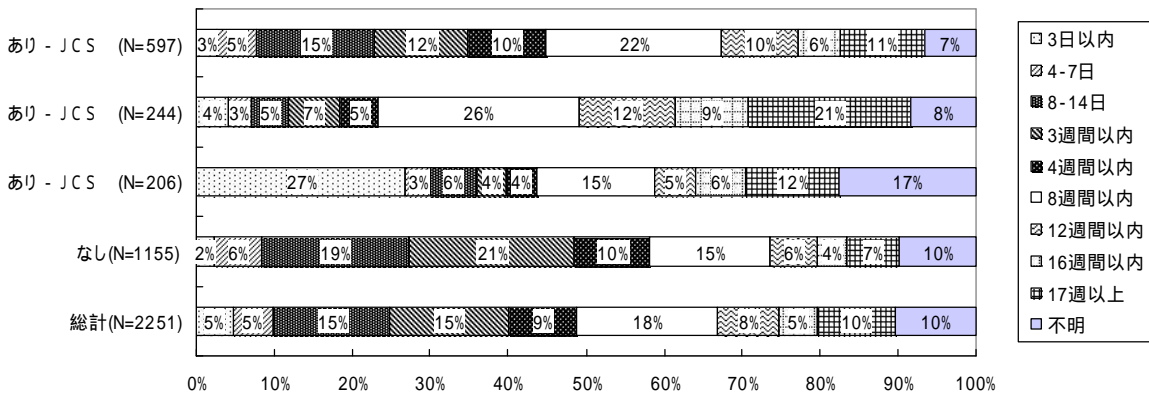


推定発症日から退院までの日数

推定発症日から退院日（死亡退院を含む）までの日数をみると、発症から2週間以内の退院が全体の25%を占めた。

意識障害の有無（重症度）別にみた日数は図のとおりであった。

意識障害なしの群においては、発症から15日以上3週間以内の退院が21%と最も多く、「意識障害あり」のうち、JCS 及び JCS の群では「8週間以内」が最も多かった。一方、JCS の群においては、推定発症日から3日以内の退院（死亡退院）が最も多く、27%を占めた。

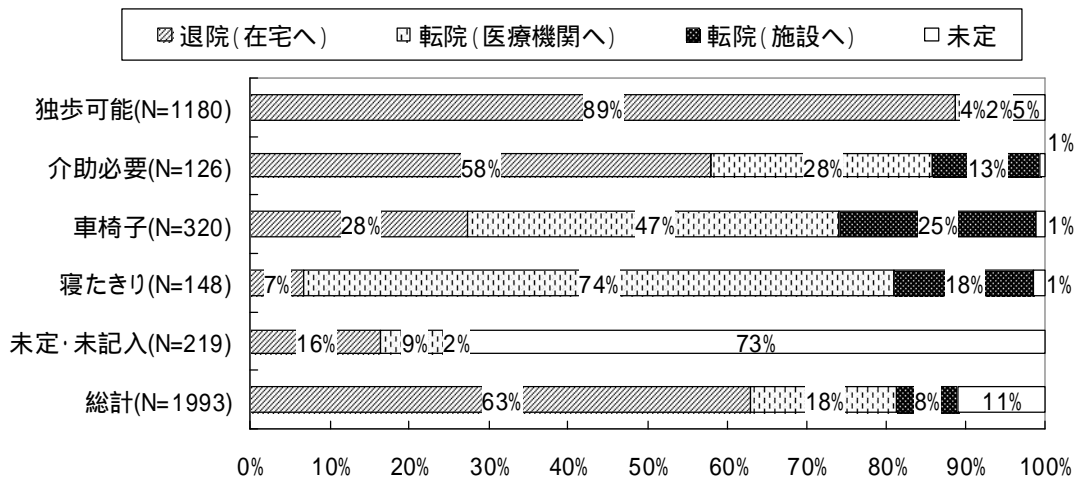
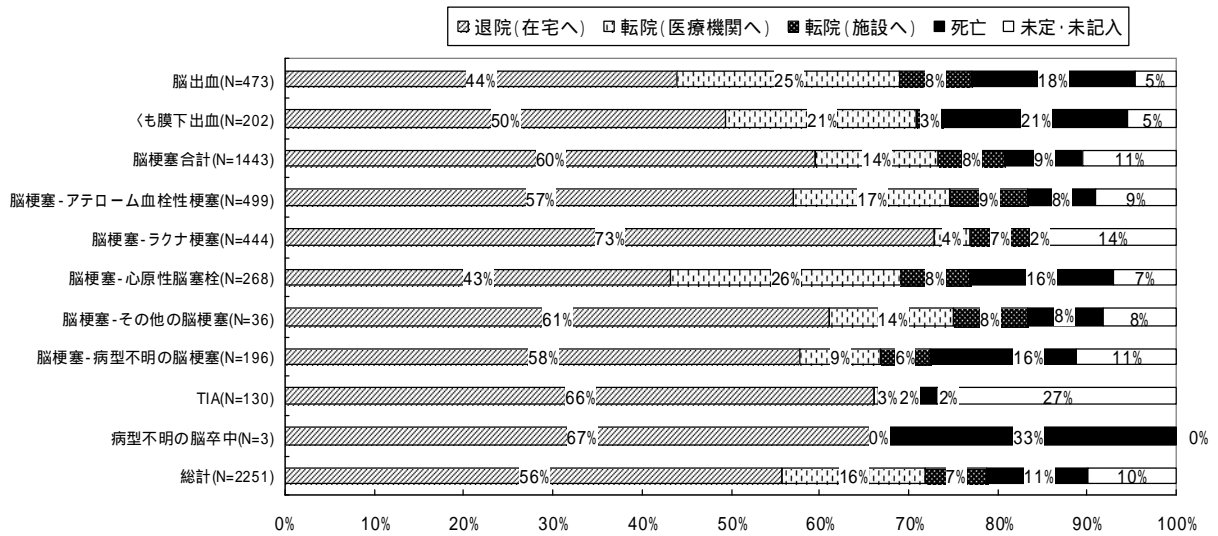


退院後の患者措置の状況

退院後の患者措置の状況は図のとおりであった。在宅への退院は全体の63%を占め、次いで医療機関への転院が18%であった。

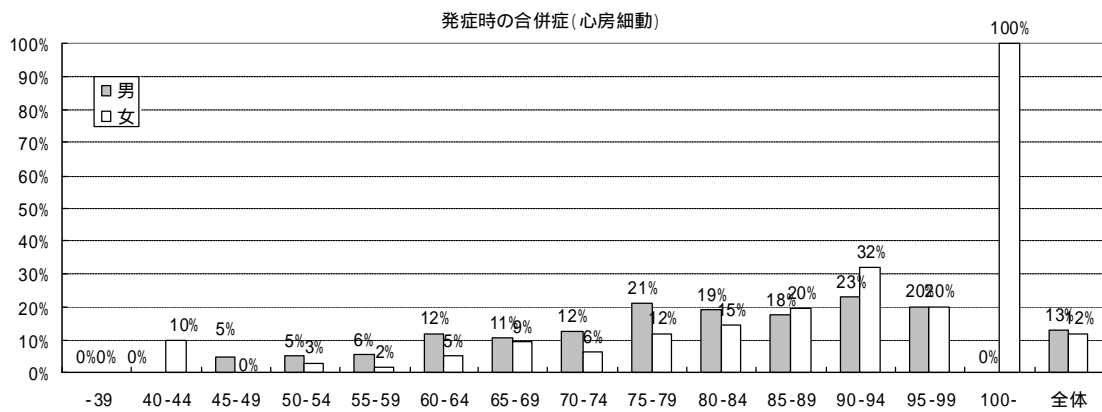
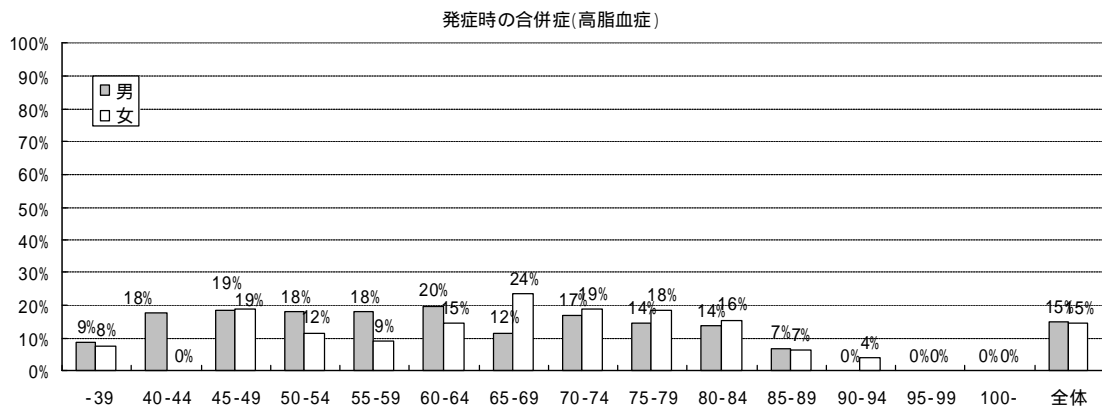
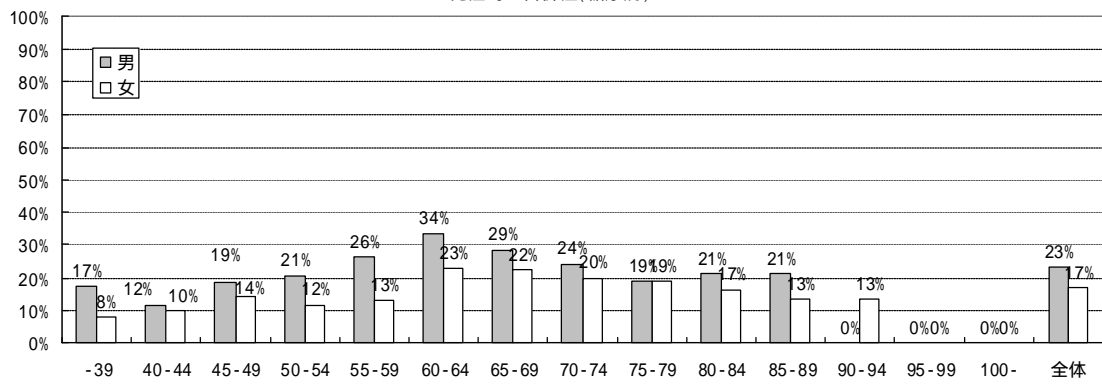
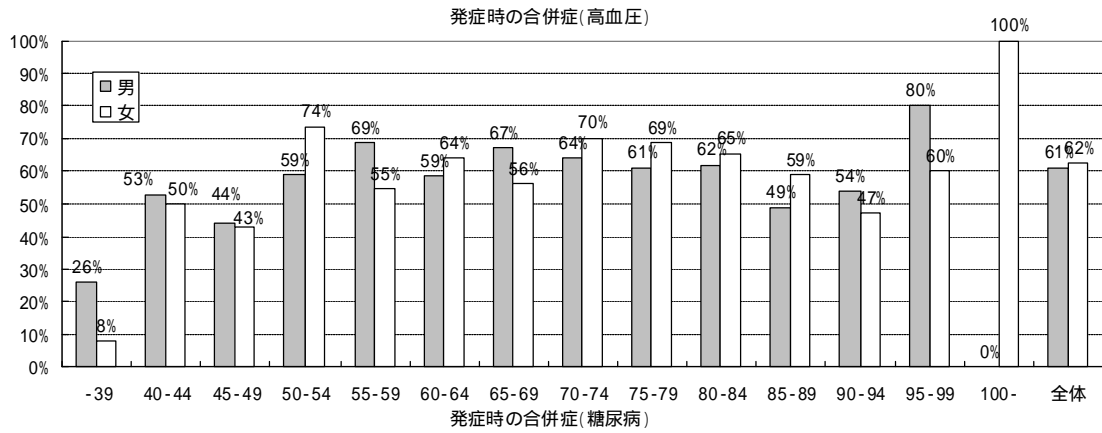
病型別にみると、脳梗塞（ラクナ梗塞）が在宅への退院割合が最も高かった。

退院時の状態別にみると、在宅への退院割合は「独歩可能」で89%、「介助必要」58%、「車椅子使用」で28%、「寝たきり」で7%であった。



発症時の合併症

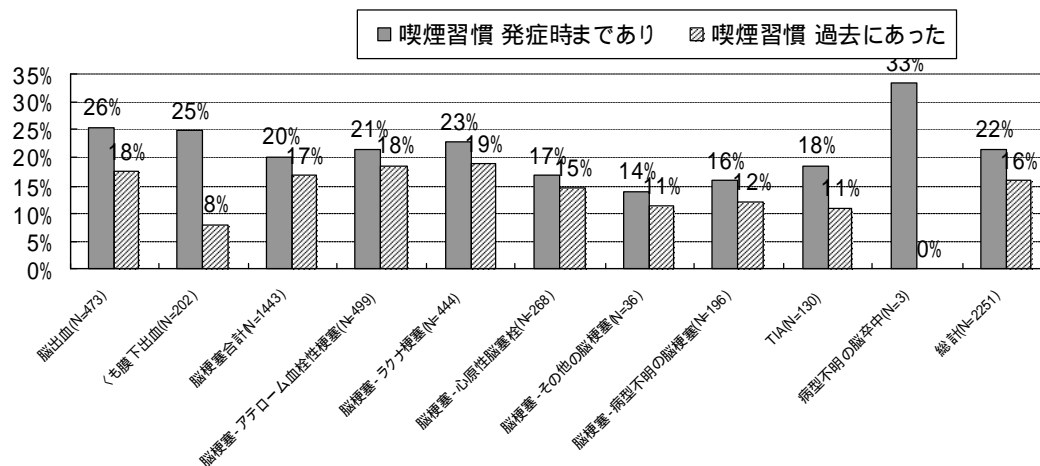
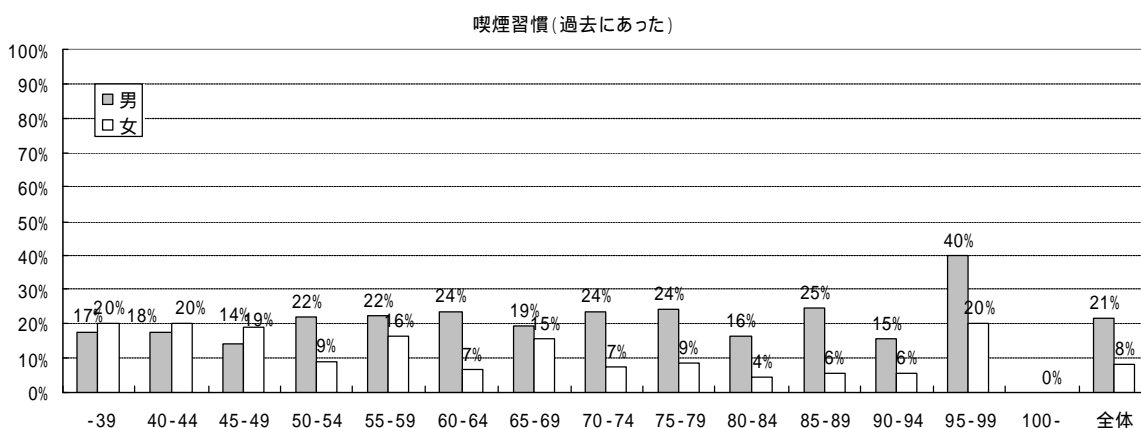
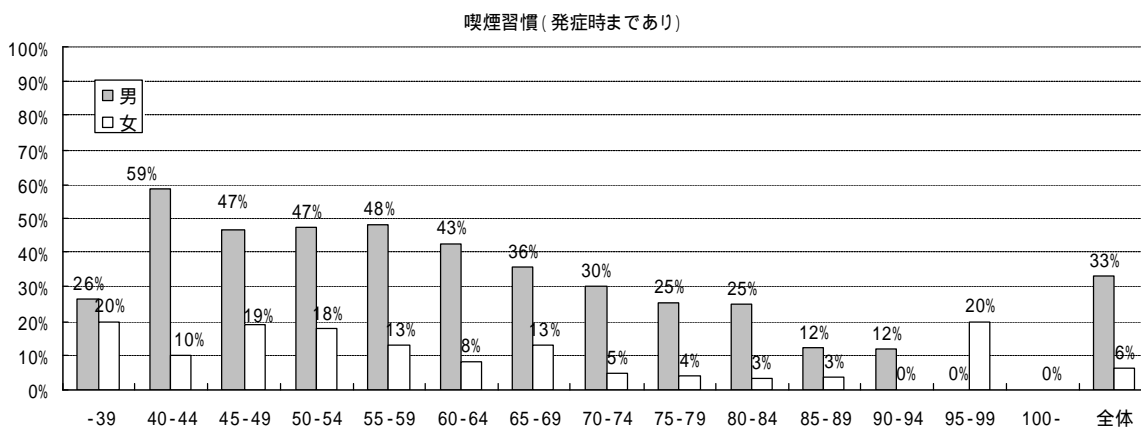
発症時の合併症（性・年齢区別にみた状況）は図のとおりであった。



喫煙習慣の状況

登録された本人の喫煙習慣の状況は図のとおりであった。(男全体の値確認)

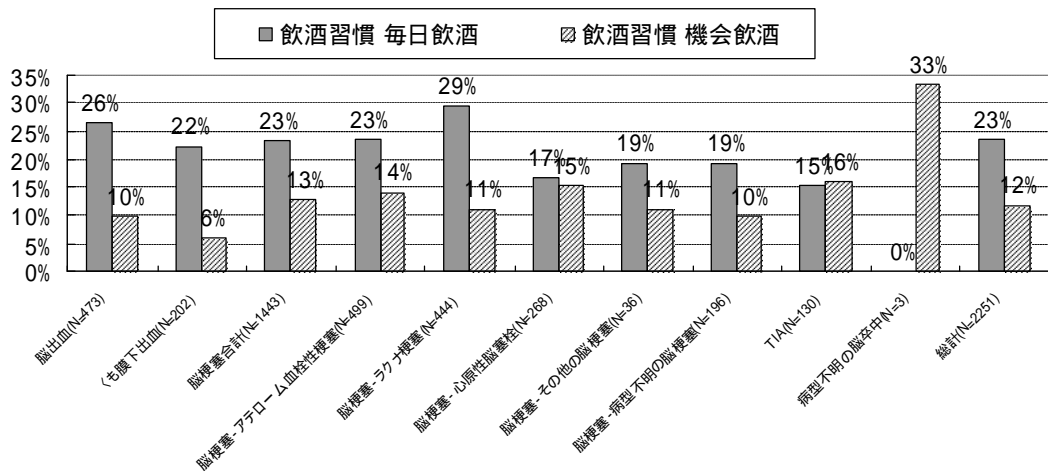
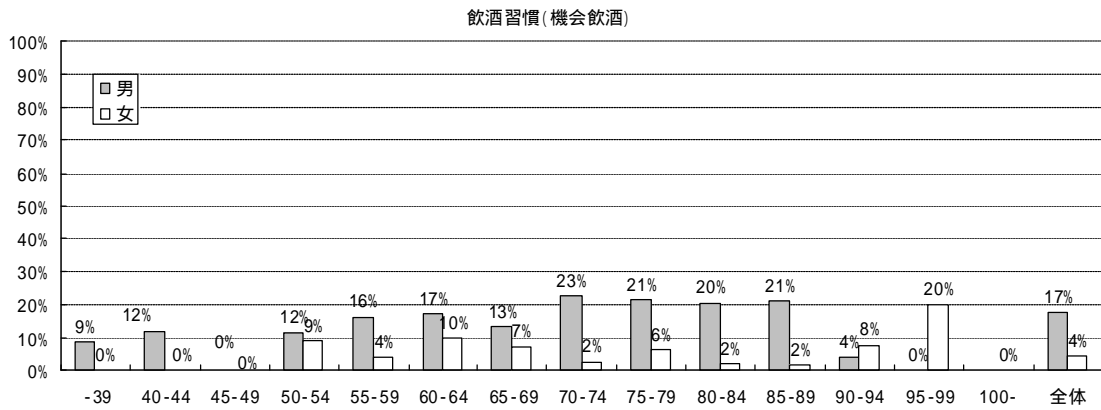
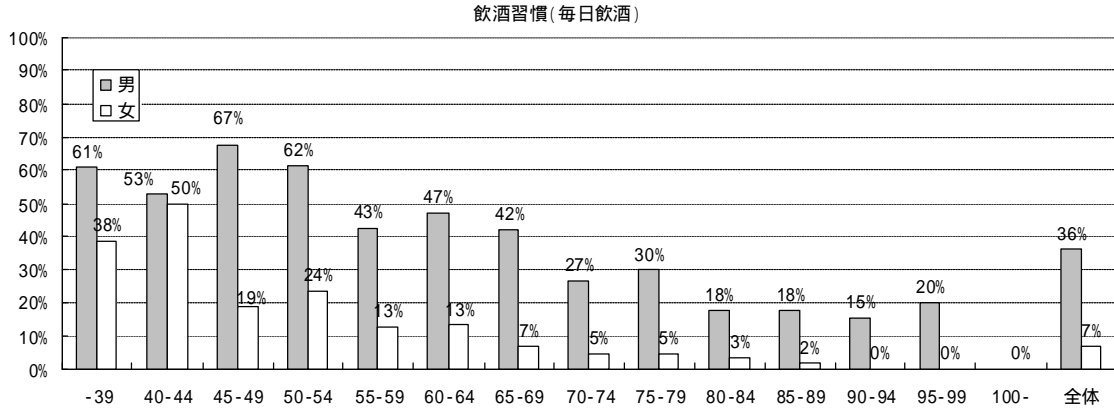
病型別にみると、脳出血、くも膜下出血において、喫煙習慣が「発症時まであり」の割合が他病型に比べて高かった。一方、「過去の飲酒習慣あり」の割合が最も高かったのはラクナ梗塞であった。



飲酒習慣の状況

登録された本人の飲酒習慣の状況は図のとおりであった。全体では「毎日飲酒」が23%（男36%、女7%）、「機会飲酒」は12%（男性17%、女性4%）であった。

病型別にみると、ラクナ梗塞及び脳出血で「毎日飲酒」の割合が他病型に比べて高かった。

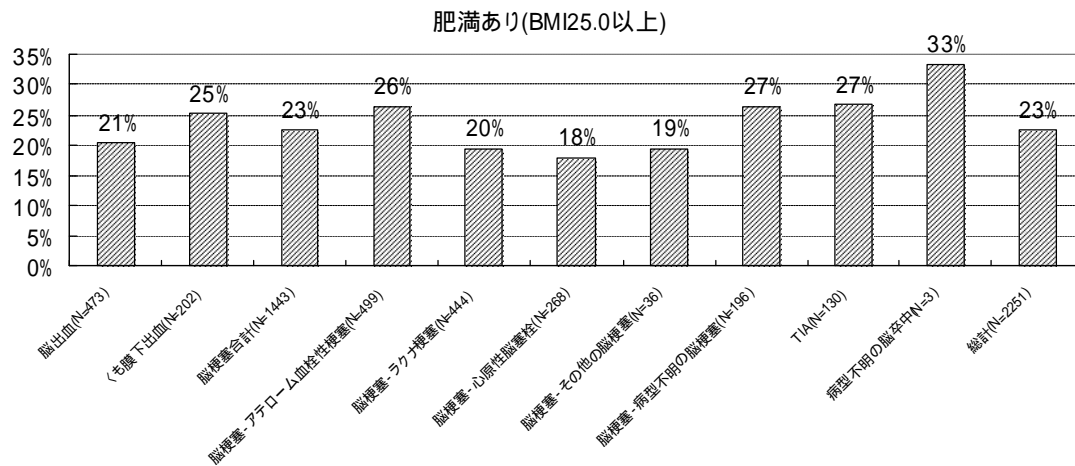
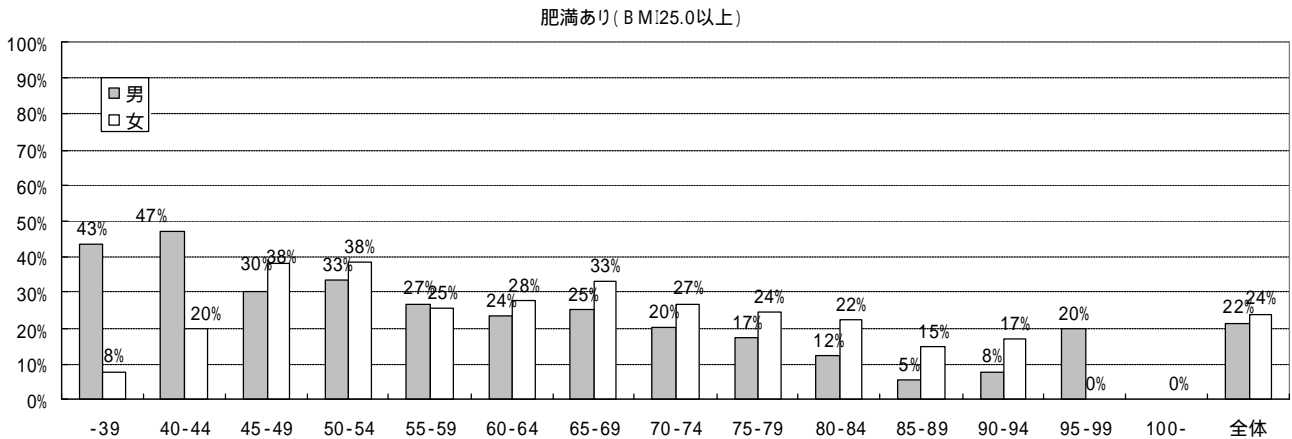


肥満の状況

登録された本人の肥満の状況は図のとおりであった。全体に占める肥満（BMI25.0以上）の者の割合は全体の23%（男22%、女24%）であった。

男性では39歳以下及び40歳代前半における肥満者の割合が最も高く、女性では40歳代後半から50歳代前半における肥満者の割合が最も高かった。

病型別にみた肥満者の割合は、脳梗塞（アテローム血栓性梗塞）で特に高い傾向があった。



家族歴の状況

診断病型別にみた家族歴の状況（複数回答）は表のとおりであった。

家族歴の状況 (診断病型別)

	登録数	脳卒中歴	高血圧歴	糖尿病歴	高脂血症歴	心疾患歴
脳出血	473	50 (10.6%)	57 (12.1%)	17 (3.6%)	1 (0.2%)	18 (3.8%)
くも膜下出血	202	26 (12.9%)	16 (7.9%)	9 (4.5%)	1 (0.5%)	16 (7.9%)
脳梗塞合計	1443	122 (8.5%)	105 (7.3%)	55 (3.8%)	2 (0.1%)	57 (4.0%)
脳梗塞-アテローム血栓性梗塞	499	56 (11.2%)	43 (8.6%)	16 (3.2%)	(0.0%)	19 (3.8%)
脳梗塞-ラクナ梗塞	444	32 (7.2%)	29 (6.5%)	11 (2.5%)	(0.0%)	10 (2.3%)
脳梗塞-心原性脳塞栓	268	19 (7.1%)	18 (6.7%)	10 (3.7%)	1 (0.4%)	17 (6.3%)
脳梗塞-その他の脳梗塞	36	2 (5.6%)	2 (5.6%)	2 (5.6%)	(0.0%)	1 (2.8%)
脳梗塞-病型不明の脳梗塞	196	13 (6.6%)	13 (6.6%)	16 (8.2%)	1 (0.5%)	10 (5.1%)
TIA	130	11 (8.5%)	15 (11.5%)	7 (5.4%)	(0.0%)	6 (4.6%)
病型不明の脳卒中	3	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
総計	2251	209 (9.3%)	193 (8.6%)	88 (3.9%)	4 (0.2%)	97 (4.3%)